

轍わたち

2022. 4. 11 NO. 143

UNESCOクラブとして新たに活動を続けていきます！

東日本大震災（2011年）が起きたことを契機に、平安女学院中学校高等学校は、被災地を支援する活動を「実行委員会」という形で11年間続けてきました。また UNESCO（国際連合教育科学文化機関）から、その教育活動が認められて、UNESCO スクールとして10年を迎えることができました。国内・国外を問わず、平和な世界を目指して11円募金活動や地域PR活動、東北訪問活動をやってきた東日本大震災被災地応援実行委員会は、2022年度から **UNESCO クラブ** の一部門として活動を始めます。

毎月！続けてきた11円募金

地域のお祭りのステージで

防災クイズを出す様子

上京区民ふれあいまつり2018

地域力 市民力

ユネスコ スクール

気仙沼市
東日本大震災遺構・伝承館

宮城県気仙沼市を訪問！

（2019年8月）

ウクライナ支援募金のチラシ

ウクライナの人々に愛を

春の訪れを感じる季節となりましたが COVID-19 の流行によりまだまだ安心しきれない生活が続いております。今、ロシアとウクライナの間で激しい戦闘が行われ、大勢の市民が犠牲となり避難を余儀なくされています。日本ではウクライナを支援するために様々な活動が行われています。その活動を支援するために本校でも募金活動を行うこととなりました。皆さんの温かいご支援をお待ちしております。

平安女学院中学校1年 山本、野崎、山崎 他

平安女学院中学校高等学校には、昨年度まで「ボランティア・YWCA 部」も平和のために、募金活動や子ども食堂の支援、タイの学校との交流、YWCA（キリスト教女子青年会）主催の研修に参加してきました。終業式があった3月16日には、被災地応援実行委員の中学1年生の呼びかけとボランティア・YWCA 部、有志による協力で「**ウクライナ難民緊急支援募金**」を行ないました。集まった金額は **36,504 円**。日本のキリスト教会の有志が立ち上げた「ウクライナ難民を支援する会」に寄付しました。寄付は人道支援としてウクライナ国境付近に滞留する人へシェルターの提供、食料・飲料の提供、医療や心のケアに使われることになっています。

被災地応援部門の活動に参加しませんか！

私たち UNESCO クラブの東日本大震災被災地応援部門の活動は、震災の記憶を風化させないために募金活動を毎月11日に行なっています。集められた募金は、クリスマスの前に東日本地域だけではなく、日本や世界の被災地に向けてプレゼントと手紙を送ります。「小さなことの積み重ねが人のためになる」「遠い地に住む人とのつながりを一緒に考えていく」ことを大事にしていきたいと思います。活動に興味がある生徒はいつでも参加できます。4月と5月の校内の活動は以下のとおりです。

○4月11日(月)：11円募金

4月15日(金) 昼休み：第1回ミーティング@会議室A

中学・高校1年生(新入生)もお弁当を持って見学



しに来てね！ UNESCO クラブ YWCA 部門も合同で
ミーティングします。

○5月11日(水)：11円募金 7:55~8:10 昼休み：第2回ミーティング@会議室A



3月・4月は震度4以上が連発=17回?!

- 4/8(金) 22:04 石川県能登地方 M4.2
- 4/7(木) 09:30 愛知県東部 M4.6
- 4/6(水) 17:14 和歌山県北部 M3.6
- 4/6(水) 00:04 福島県沖 M5.4
- 4/4(月) 19:29 福島県沖 M5.1
- 4/4(月) 10:26 石川県能登地方 M4.3
- 4/2(土) 16:27 茨城県北部 M4.4



名古屋テレビ(4月7日速報より)

- 3/31(木) 23:34 京都府南部 M4.3
- 3/31(木) 20:52 千葉県北西部 M4.7
- 3/30(水) 00:18 岩手県沖 M4.6
- 3/27(日) 08:15 十勝地方南部 M5.1
- 3/25(金) 12:08 福島県沖 M5.1
- 3/23(水) 09:23 石川県能登地方 M4.3
- 3/18(金) 23:25 岩手県沖 M5.5 ★5強
- 3/17(木) 00:52 福島県沖 M5.6
- 3/16(水) 23:36 福島県沖 M7.3 ★6強
- 3/8(水) 01:58 石川県能登地方 M4.8

京都市内でも揺れに驚いた！
防災意識を高めよう！

毎日新聞(3月20日WEB版より)



先頭から順に1両ずつジャッキで持ち上げてレール上に戻していく予定